

3年5ヶ月ぶり！木村章司、鮮やかな日本タイトル奪回劇！

2月25日(水)、満員の後楽園ホールで行われた日本スーパーバンタム級タイトルマッチ10回戦は挑戦者(1位・元王者)・木村章司(31歳)が王者・三浦数馬選手(ドリーム=29歳)に2回1分21秒KO勝ちし、新チャンピオンに輝いた。

「負ければ後がない」という気持ちで今回の一戦に挑んだ木村は「無理はしないでいこうと思っていた」という1Rこそ、三浦選手の手数とワンツーを許す場面が多かったが、そんな中でも左フックのタイミングは合いつつあった。(1Rの採点は2ジャッジが10-9で三浦選手支持、1ジャッジが10-9で木村支持)

続く2R、「インターバル中に低めに打つように指示があった」という木村はスタートからその指示を忠実に守り、1Rよりヒット率を高めて試合を進める。そして中盤、三浦選手の右に合わせて放った左フックを見事に決め、完璧なKO勝利を飾った。

2007年10月以来の再戦(三浦選手とは前回、木村がダウン奪うもドロローに終わっている)を制すると同時に自身が保持していた日本スーパーバンタム級タイトルを3年5ヶ月ぶりに奪回することに成功。

過去、ジムでは世界タイトルを奪回に成功した選手(星野敬太郎が2001年4月に奪われたWBA世界ミニマム級タイトルを2002年1月に奪回)はいたが、日本タイトルを奪回したのは木村が初めてとなる。

世界ランキング(三浦選手はWBA8位、WBC8位)トップ10入りも濃厚となった木村は26戦22勝8KO2敗2分に。一方プロ入り初黒星となってしまった三浦選手は15戦12勝5KO1敗2分に。

木村のコメント「御声援ありがとうございました。今回はチーム一丸となってやってきた勝利です。花形会長、伊藤トレーナー、石渡トレーナー始め、自分に色々と力を貸して下さったスタッフの皆様大変感謝しております。最近、スピードとパンチ力には自信を持ってきていたので、自信過剰にならずにコンパクトに打つ事を頭に入れて戦っていました。これからも上(世界)を目指して頑張りますので、今後とも応援よろしくお願い致します」

花形会長のコメント「今までで一番調整がうまくいって本当に調子が良かった。木村は左でも右でも倒せるパンチを持っているので、今回は練習の時から一発、一発をおもいきり打つように指示をしていた。これでまた世界ランキング(挑戦資格のある15位以内)に入ると思うので、上(世界)も狙えるようもっともっと頑張らせたい」

45歳・猪崎かずみ、2/28のWBC世界タイトル挑戦が中止

WBC女子世界スーパーフライ級9位・猪崎かずみ(45歳=15戦7勝3KO5敗3分=JBC公認戦績1戦1勝)が2月28日(土)=日本時間3月1日(日)、メキシコ・オアハカ州でWBC女子世界スーパーフライ級チャンピオン、アナ・マリア・トーレス選手(メキシコ=29歳=21戦16勝10KO3敗2分)に挑戦する予定だったが、1月22日の正式発表後、WBC内部から猪崎の年齢(45歳)に対して危惧する声が上がリ、これを受けた現地プロモーターが2月に入ってトーレス選手の対戦相手を猪崎かずみからコロンビアのパウリナ・カルドナ選手に変更を発表。その後、トーレス×カルドナ戦をWBCが承認した為、今回の猪崎の世界タイトル挑戦は誠に残念ながら中止となってしまった。猪崎の件は現在、WBC内の医事委員会にかけられており、日本から送られた試合DVD等を参考にしながら世界タイトル戦の出場可否を協議中である。尚、猪崎は連日ジムワークを続けており、自身が当初出場予定だった世界タイトルマッチをアピールも兼ねてメキシコ・オアハカ州まで観戦に行く。

福島学、小野心がともに日本ランカーと対戦！ 3月7日後楽園

日本バンタム級7位(元OPBF東洋太平洋、日本スーパーバンタム級チャンピオン)・福島学(34歳=45戦33勝19KO8敗4分)が、日本バンタム級4位・久永志則選手(角海老宝石=22歳=14戦11勝6KO2敗1分)と対戦するスーパーバンタム級8回戦。そしてライトフライのA級ライセンス・小野心(26歳=13戦10勝2KO3敗)が日本ライトフライ級3位・斎藤直人選手(角海老宝石=25歳=23戦15勝5KO4敗4分)と対戦するライトフライ級8回戦の試合が目前(3月7日後楽園ホール)に迫っている。

昨年はプレッシャーのかかるノーランカー相手にきっちり3戦全勝した福島。久永選手は1分けを挟み6連勝中の相手だが、ここはランカー対決を制し、再び日本上位ランク進出を狙う。一方、日本ランク再挑戦の小野心はリマッチ(05年1月、6回戦時代に対戦しており、この時は小野心が判定勝ち)を制し、立木正祥以来、ジム歴代15人目の日本ランカーを狙う。

菊井徹平、立木正祥のカムバック戦が決定！ 4月7日後楽園

世界挑戦の経験も持つ、元日本スーパーフライ級チャンピオン・菊井徹平(30歳=28戦21勝4KO7敗)が1年4ヶ月ぶりに、そして日本タイトル経験者の元日本バンタム級8位・立木正祥(33歳=19戦11勝2KO6敗2分)が3年ぶりに4月7日(火)後楽園ホールでカムバック戦を行う。菊井は帝拳ジムの石本康隆選手(27歳=16戦12勝3KO4敗)とバンタム級8回戦。立木は新田ジムの日本バンタム級12位・古橋大輔選手(21歳=8戦8勝1KO)とバンタム級8回戦で対戦する。

◆試合結果(2月25日迄)

田畑、攻めきってA級初勝利！ 近藤、ラストファイトで熱戦！

日付・場所	試合名・階級	選手名	結果	対戦相手
12月9日(火)後楽園	6回戦・フェザー級	伊藤 圭太	○3回TKO勝ち	設楽 賢太(日東)
・A級昇格が懸っている伊藤。初回から自分のペースで進め、3回、左フックでダウンを奪い、再開後、じっくり追い込み見事なTKO勝ち！6勝2KO8敗1分				
12月10日(水)横浜	4回戦・Sバンタム級	小野 成大	●4回判定負け	小泉 誠(北澤)
・2勝目を狙う小野(成)。終始左右に動きながらの左ジャブと右アッパーでポイントを完全に取り切ったかに見えたが、1-2で惜しくも判定を失う。1勝11敗2分				
12月10日(水)横浜	8回戦・51.5kg契約	田畑 光輝	○5回負傷判定勝ち	松信 俊一(大橋)
・A級初勝利狙う田畑。一進一退の中、5回途中、3回に偶然のバッティングで負った田畑の左目尻カットが広がり続行不能。2-1の負傷判定勝ち！8勝5敗3分				
1月28日(水)後楽園	4回戦・フェザー級	今関 佑介	○4回判定勝ち	ハカマタコウスケ(Fフォーラム)
・新人王出場が決まっている今関。初回ダウンを喫するも、以降のラウンドを終始攻勢に出る。着実にポイントを挽回し、3-0の逆転判定勝ち！4勝6敗				
1月28日(水)後楽園	4回戦・Sウェルター級	近藤 成一	●4回TKO負け	星野 泰幸(相模原ヨネクラ)
・引退試合の近藤。最終回、勝負に出たところでストップされてしまったが、全て出し切るボクシングを展開し、大勢詰め掛けた応援団を熱くさせた。2勝6敗				
2月25日(水)後楽園	日本タイトルマッチ	木村 章司	○2回KO勝ち	三浦 数馬(ドリーム) 日本王者
・ボクシングファン、関係者をもビックリさせた今回の木村のKO勝利。この勝利によって以前実現直前で逃した世界タイトル挑戦が再び見え始めてきた。				

※近藤成一は1月30日で37歳を迎えた為、1月28日の試合が引退試合となりました。御声援ありがとうございました。

◇試合予定

田畑光輝(3/18)、中川健司(3/19)ともにA級初勝利狙う！ 新人王戦開幕！

日付	場所	選手名	戦績	ラウンド	クラス等
3月7日(土)	後楽園ホール	福島 学	45戦33勝19KO8敗4分	8回戦	Sバンタム級(日本バンタム級4位・久永選手と対戦)
同	同	小野 心	13戦10勝2KO3敗	8回戦	ライトフライ級(日本ライトフライ級3位・斎藤選手と対戦)
3月12日(木)	後楽園ホール	伊藤 圭太	15戦6勝2KO8敗1分	6回戦	フェザー級
3月18日(水)	後楽園ホール	田畑 光輝	16戦8勝5敗3分	8回戦	51.7kg契約
3月19日(木)	後楽園ホール	中川 健司	12戦8勝2KO3敗1分	8回戦	フェザー級
3月27日(金)	後楽園ホール	山中 知樹	1戦1敗	4回戦	フライ級
3月30日(月)	後楽園ホール	間庭 章文	2戦2勝2KO	4回戦	東日本新人王トーナメント(スーパーフライ級)
4月7日(火)	後楽園ホール	菊井 徹平	28戦21勝4KO7敗	8回戦	バンタム級
同	同	立木 正祥	19戦11勝2KO6敗2分	8回戦	バンタム級(日本バンタム級12位・古橋選手と対戦)
同	同	佐藤 昭	20戦6勝1KO14敗	8回戦	フェザー級
同	同	田村 啓	21戦6勝2KO14敗1分	6回戦	54.5kg契約
同	同	花形 冴美	1戦1敗	4回戦	ミニフライ級
4月17日(金)	後楽園ホール	小野 成大	14戦1勝11敗2分	4回戦	東日本新人王トーナメント(スーパーバンタム級)

□2009年度東日本新人王トーナメント出場選手

- ・大平 剛(ミニマム級=3戦2勝1分) ・間庭章文(スーパーフライ級=2戦2勝2KO)
- ・小野成大(スーパーバンタム級=13戦1勝11敗2分) ・今関 佑介(フェザー級=10戦4勝6敗)

□ランキング(2月27日現在)

- 【世界】木村章司(WBC世界スーパーバンタム級18位) 猪崎かずみ(WBC女子世界スーパーフライ級9位)
- 【OPBF】木村章司(東洋太平洋スーパーバンタム級4位)
- 【日本】木村章司(日本スーパーバンタム級チャンピオン) 福島 学(日本バンタム級7位)